

アンダーウォーターハウジング
防水外壳

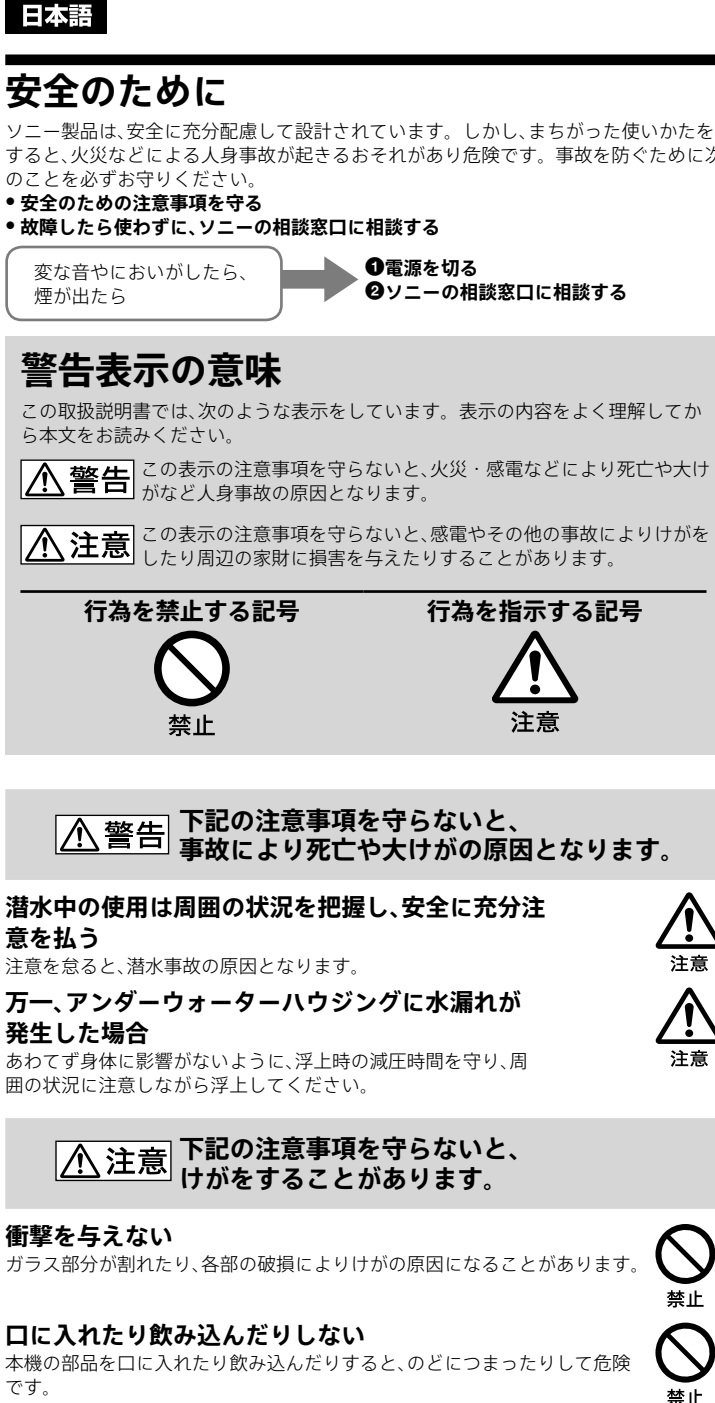
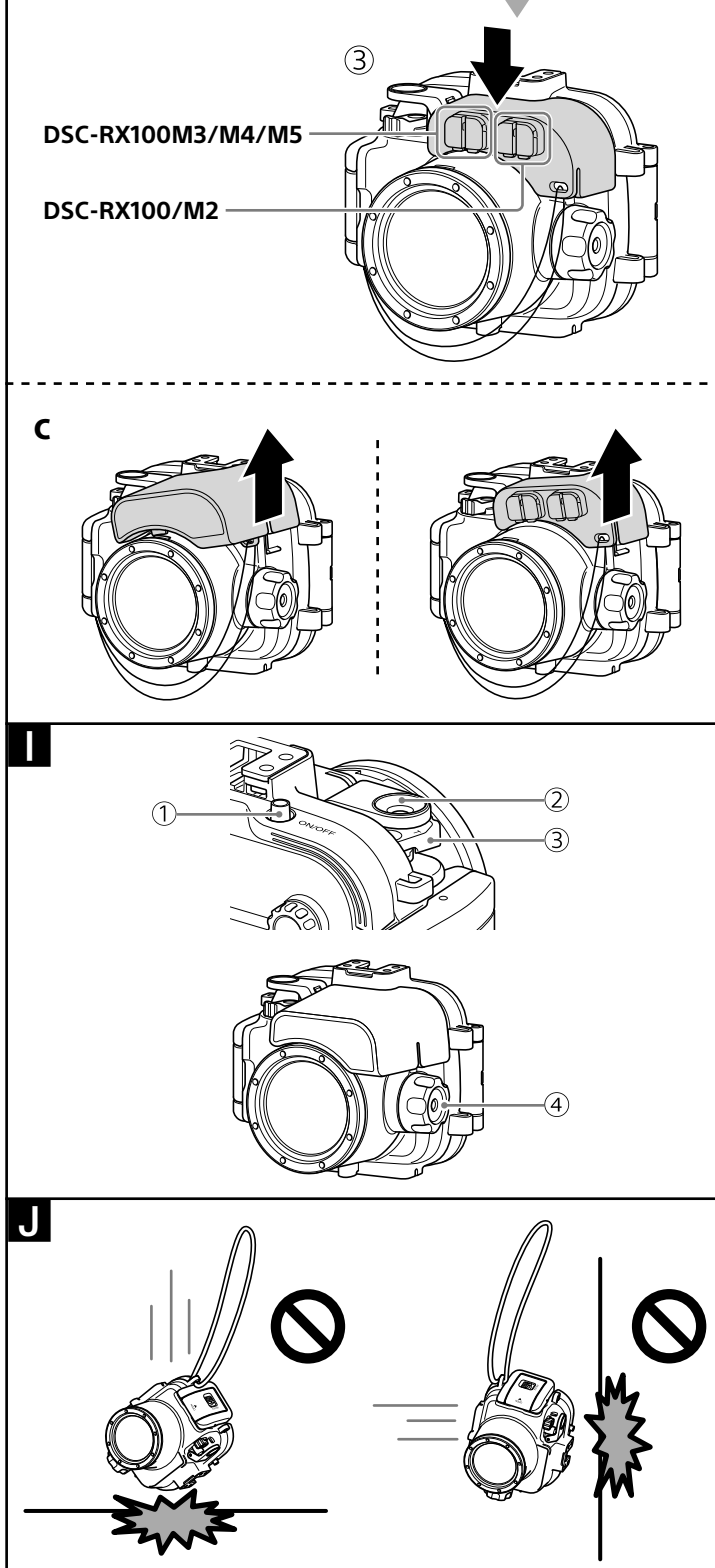
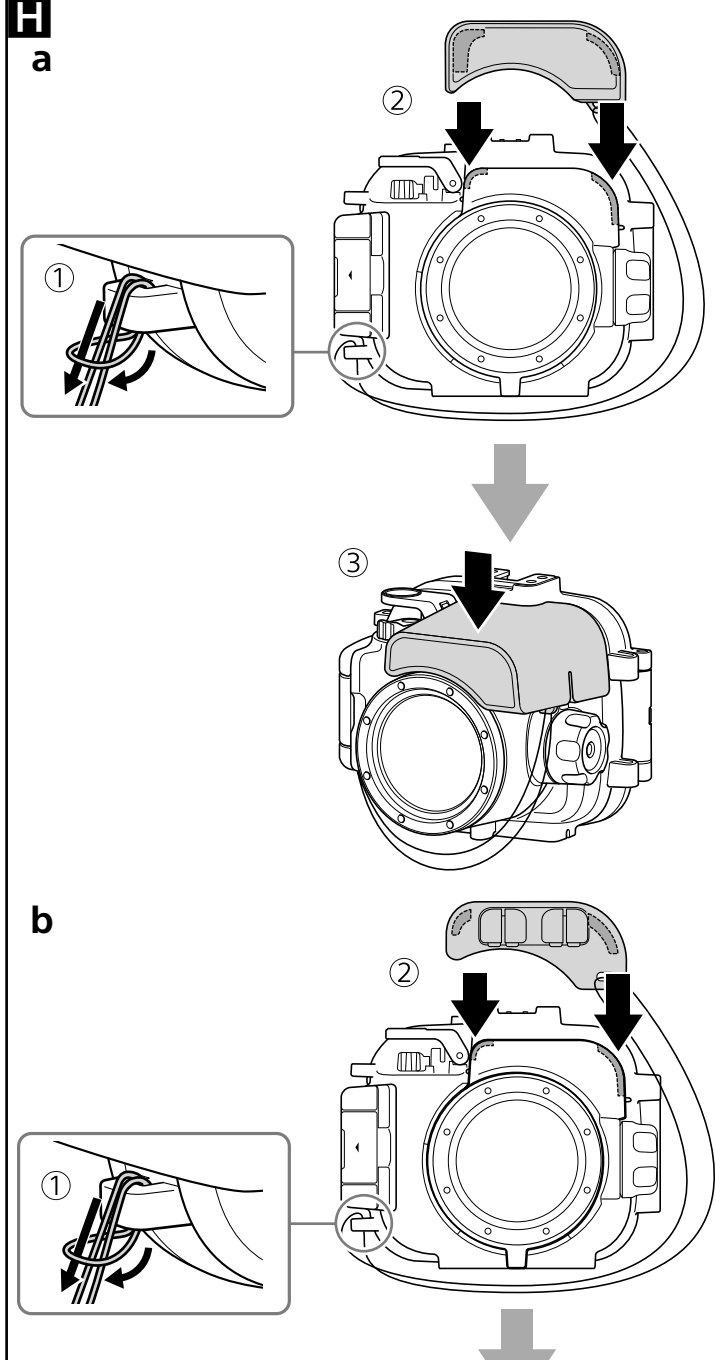
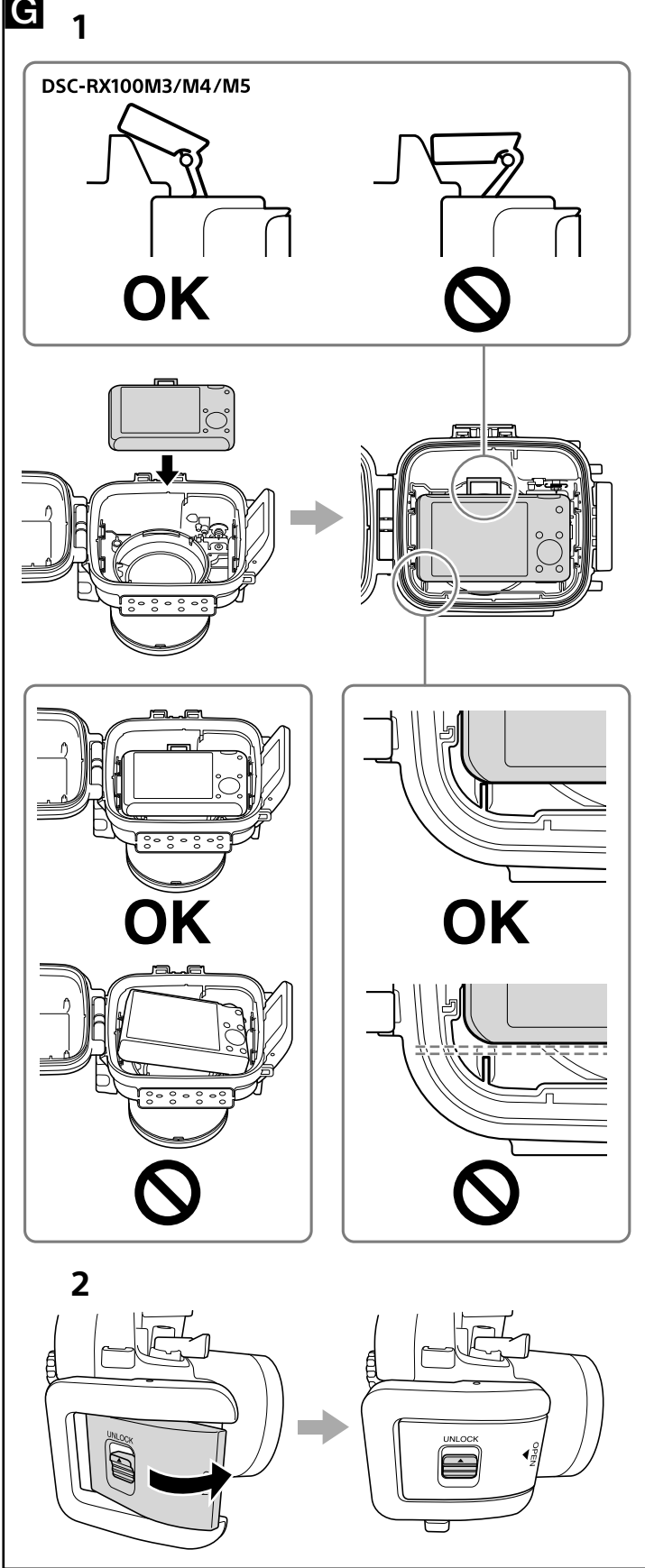
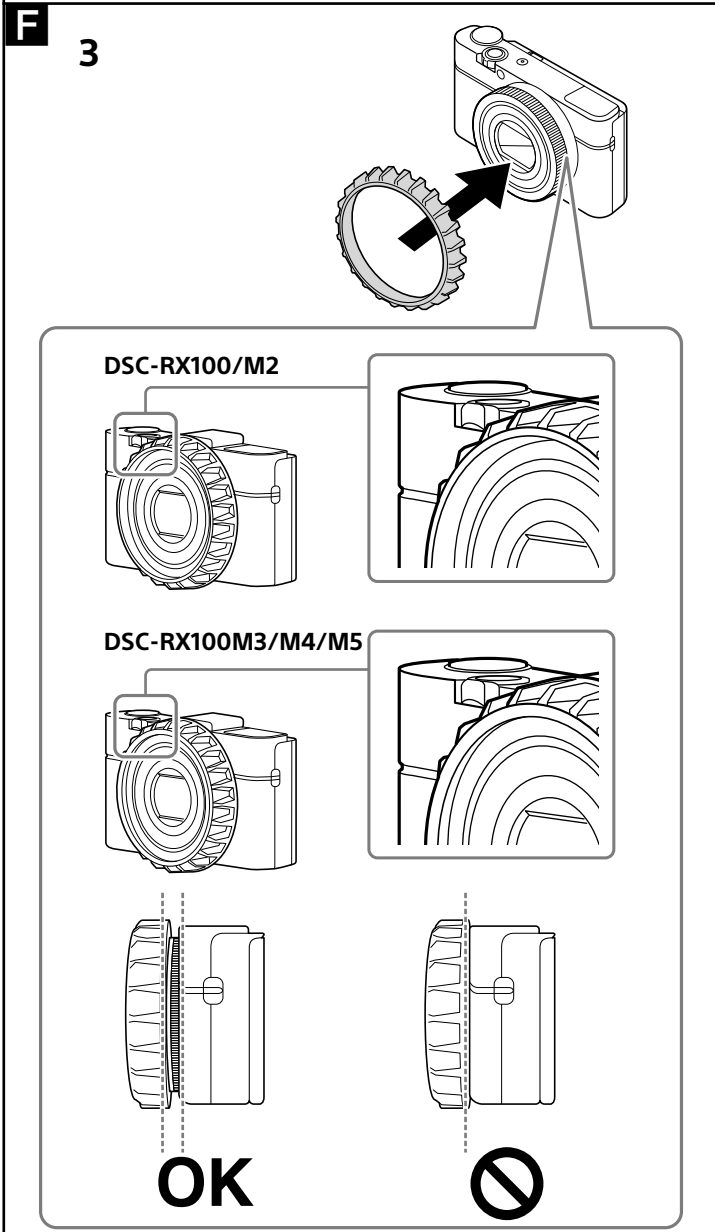
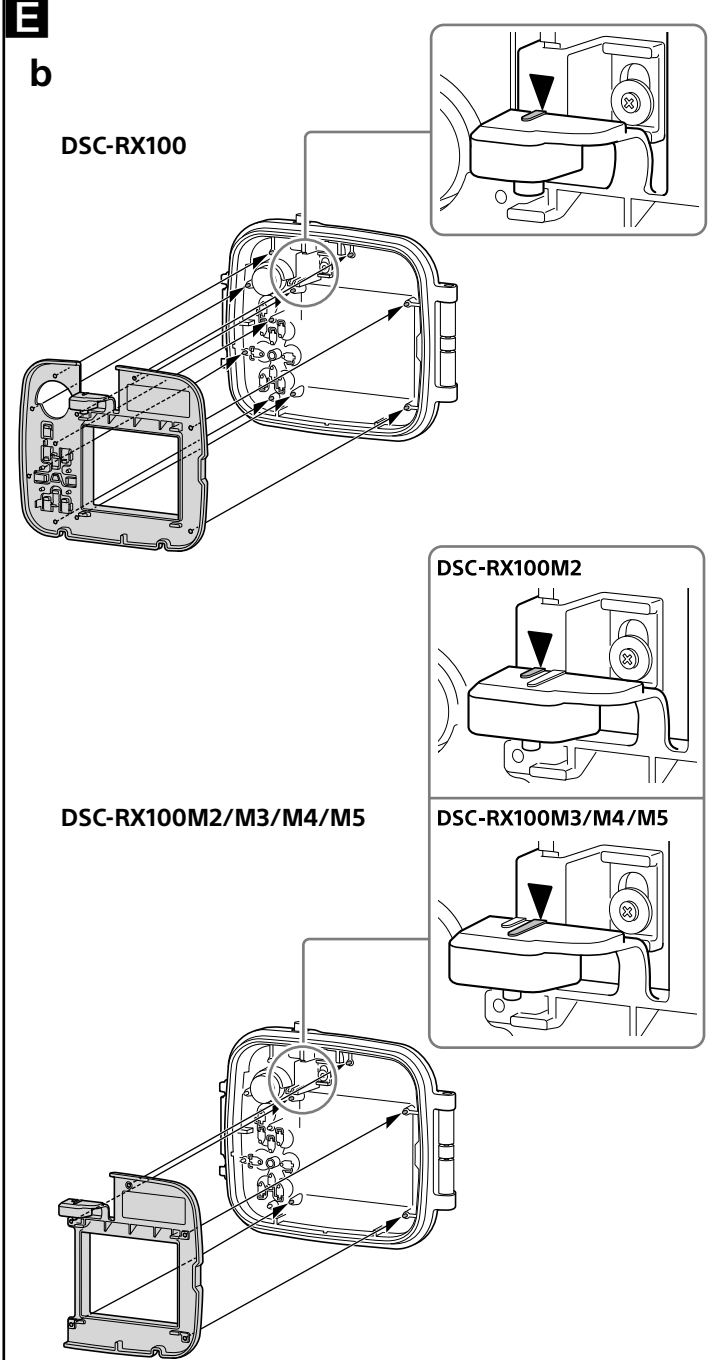
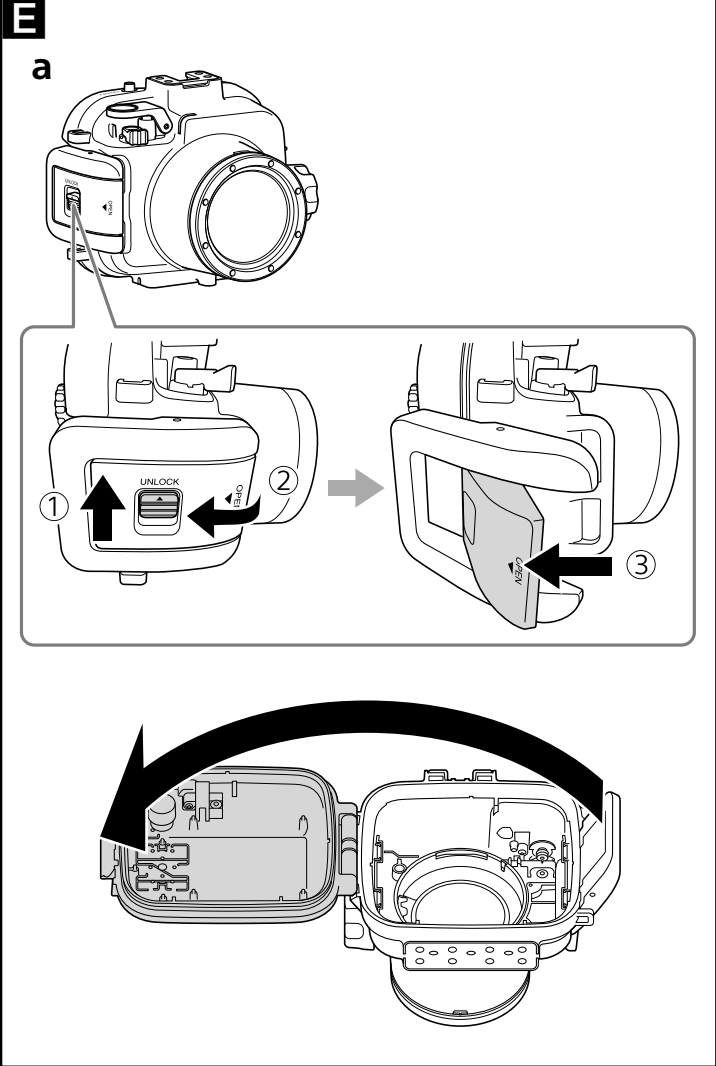
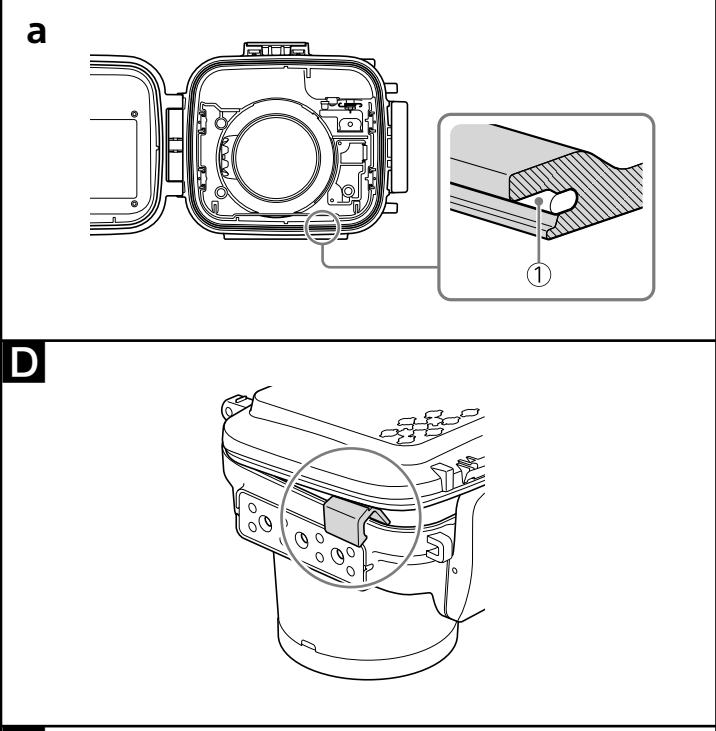
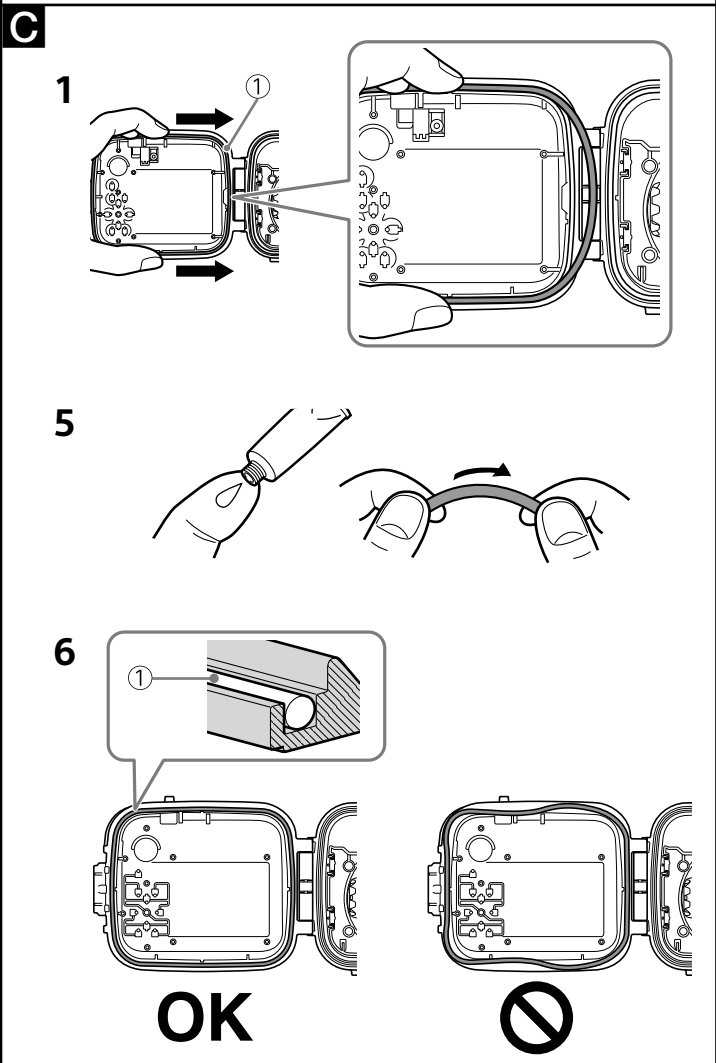
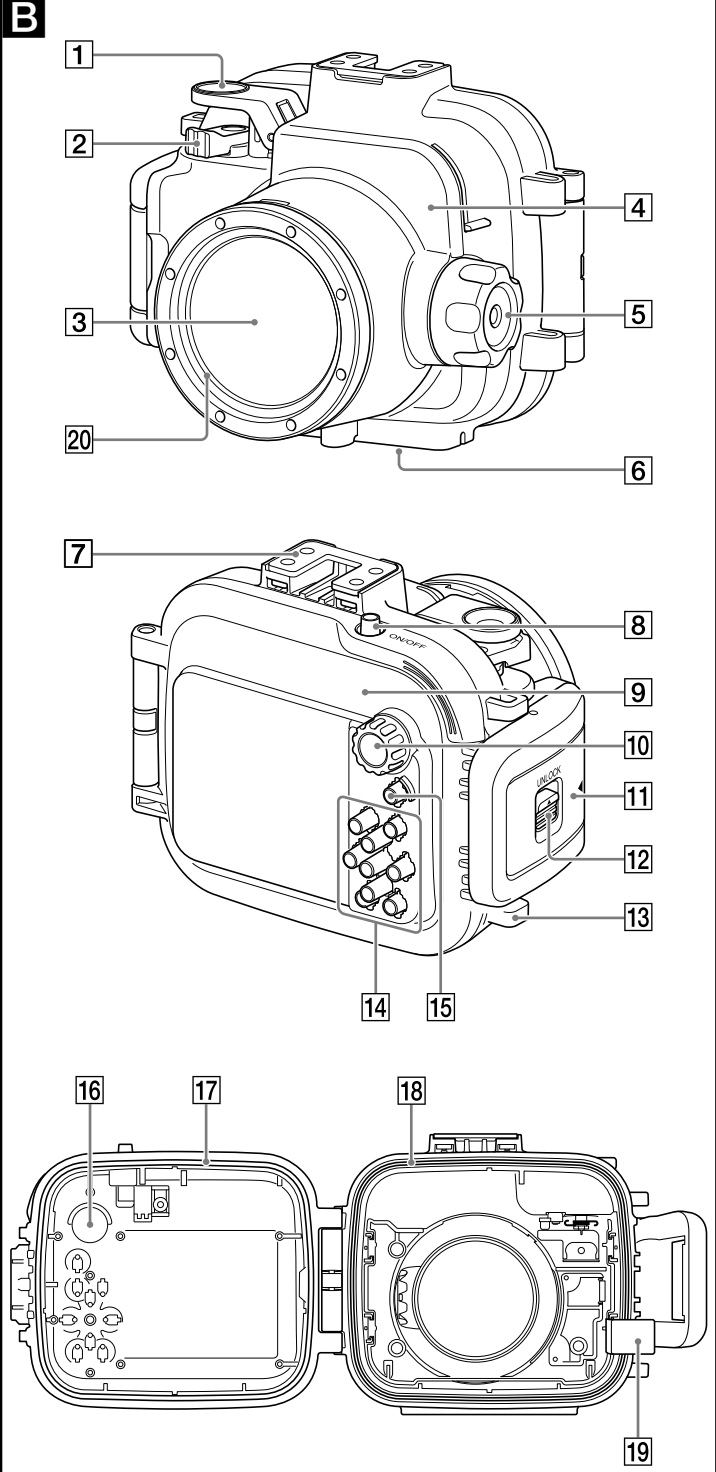
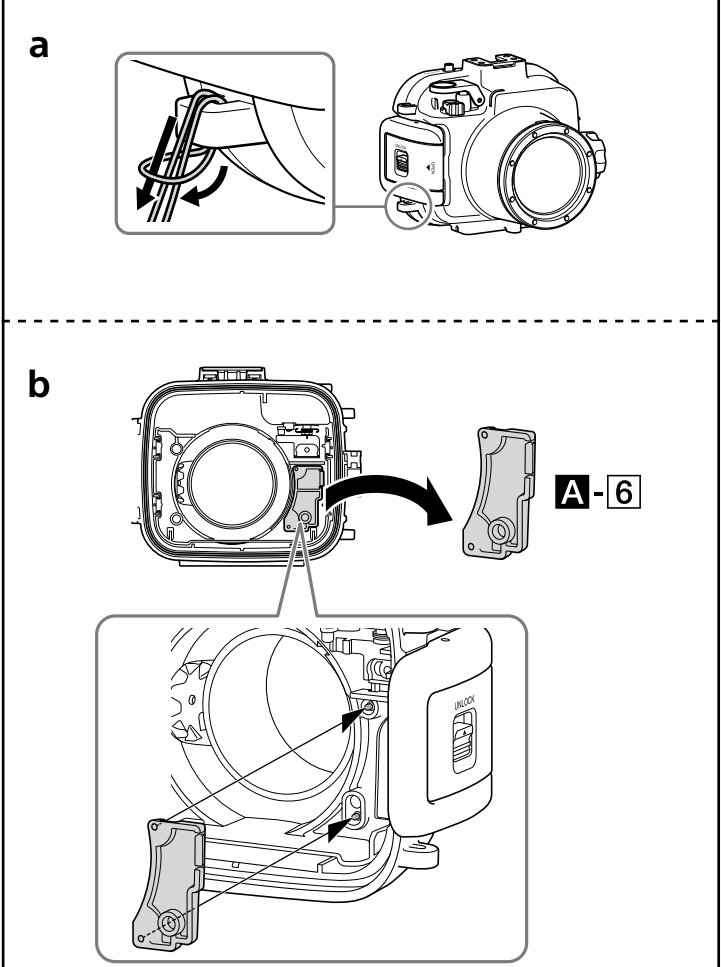
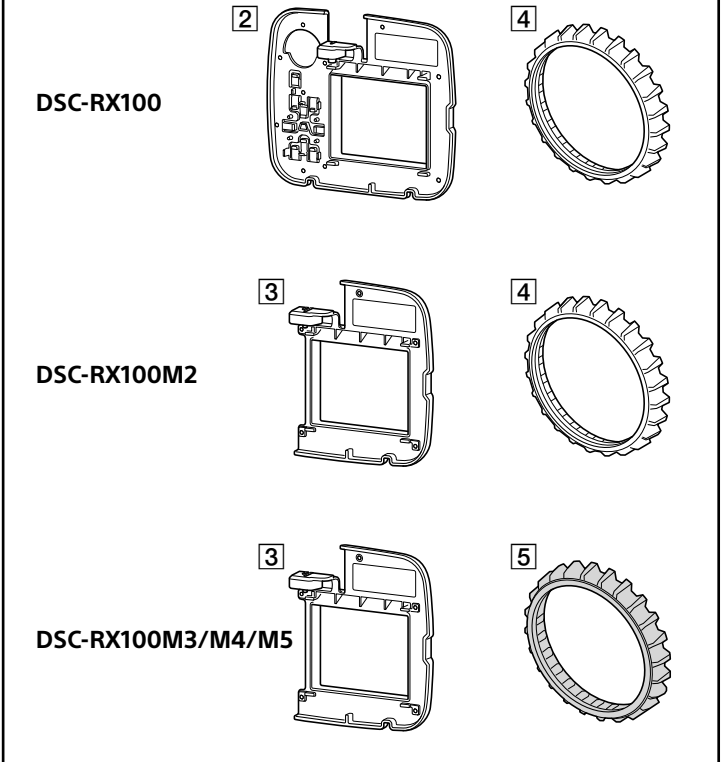
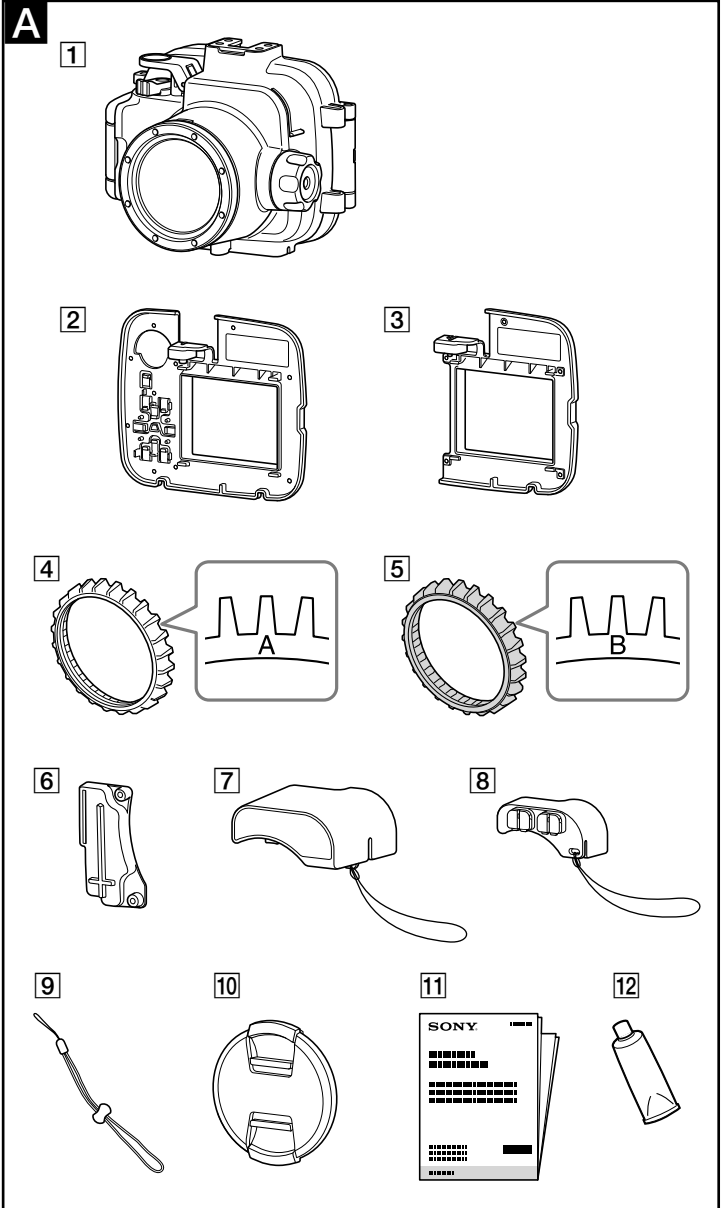
取扱説明書 / 使用说明书
保留备用

©2016 Sony Corporation
Printed in China
http://www.sony.net/



MPK-URX100A

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



主な特長
このアンダーウォーターハウジング(以下、本機とする)の対象カメラ：
DSC-RX100、DSC-RX100M2、DSC-RX100M3、DSC-RX100M4、DSC-RX100M5
耐圧：水深40mまで

取り扱い上の注意

- フロントガラスに強い衝撃を与えないでください。割れることがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。
- カメラのファインダーが氷が積りついてモニター表示が消える場合があります。**(H)**
- 本機を水中に投げ込まないでください。
- 次のような環境でのご使用は避けてください。
 - 高温多湿な場所
 - 40℃を超える過熱の中
 - 0℃以下の場所

結露、水漏れは、カメラの故障の原因になります。

- 高温多湿の場所や炎天下下に長時間放置しないでください。やむをえず直射日光のあたる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- カメラの温度が上がると自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなることがあります。再度撮影するには、涼しい場所に放置してカメラの温度を下げてください。
- 飛行機に持ち込む場合は、付属のスプレーサーを使用し本機を開けた状態にしてください。密閉状態の場合、気圧の変化で開けにくくなる場合があります。
- 本機は、カメラの特性に適合するように設計されたソーニ製レンズ/アクセサリのご使用をおすすめします。他社製品と組み合わせ使用した際の性能や、それによって生じた事故や故障につきましては保証いたしませんので、あらかじめご了承ください。

本機にサンオイルなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置していると、本機表面の変色やダメージ(表面のヒビなど)の原因となります。

水漏れについて

- 万一本機内部に水滴などが確認された場合は、ただちにご使用を中止してください。
- カメラがぬれた場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。修理費用はお客様ご負担となります。
- 万一本機の不具合により水漏れ事故を起こした場合、内部機材(カメラ、バッテリーなど)の損害、記録内容、および撮影に要した諸費用などの補償はご容赦ください。

同梱物について (A)

- アンダーウォーターハウジング(1)
- リアアタッチメントA(DSC-RX100用) (1)
- リアアタッチメントB(DSC-RX100M2/M3/M4/M5用) (1)
- レンズリングアダプタA(DSC-RX100/M2用、グレー) (1)
- レンズリングアダプタB(DSC-RX100M3/M4/M5用、ブラック) (1)
- リアアタッチメント(1) (本体に装着済)
- 拡散板(1) (リリッシュコード装着済)
- 外付けフラッシュ用アダプタ(1) (リリッシュコード装着済)
- ハンドストラップ(1) (A-a)
- レンズフロントキャップ(1)
- 印刷物一式
- シリコングリス(1)

各部の名前 (B)

- シャッターレバー
- ズームレバー
- フロントガラス
- フロントケース
- レンズリング回転ダイヤル
- 三脚用ジョイント
- アクセサリシュー
- ON/OFF(電源)ボタン
- リアケース
- モードダイヤル
- バックル
- バックルロックつまみ
- ハンドストラップ取り付け部
- 操作ボタン
- MOVIE(動画)ボタン
- モードダイヤル
- リング(オリング)
- スプレーサー(ご使用になるときは取り外してください。保管のときに使用します。)
- フィルタースネジ

リング／防滴パッキンについて (C)

リングのメンテナンスは非常に重要です。正しく取り扱わないと、水没の原因になります。

リングについて

本機はリングを使用して防水性を保っています。

リングをセッティングする

リングのセッティングは、砂やほこりのない場所で行ってください。

- 本機に取り付けてあるリング(①)を取り外す。
リングを取り外すときは、図のようにリングを軽く押さえつけながら、矢印の方向にずらしてください。リングにたるみがありますので、簡単に取り外すことができます。
- リングを取り取り外す際は、爪によってリングを傷つけないようご注意ください。
リングを点検する。
 - リングにゴミ、砂粒、毛髪、ほこり、塩、糸くずなどが付着している、ひび割れ、きず、砂かみなどが付着している、あるいは変色している場合は必ず交換してください。
 - 目に見えないゴミなどが付着していることもあるので、指先で触って点検してください。
 - リングを拭き取る際、布の繊維が残らないように気をつけてください。
 - リングにヒビ割れ、ゆがみ、つぶれ、ささくれ、きず、砂かみなどが付着している場合は必ず交換してください。

3 リアケース側のリングの溝を点検する。
砂粒や泥で固まった溝が入りこんでいる場合がありますので、丁寧に取り除いてください。

4 フロントケース側のリングの溝も同様に点検する。

5 リングに付属のシリコングリスを塗る。
図のようにOリングに米粒大のシリコングリスを、指の腹で全体に薄く均一に塗ってください。
リングの表面には、いつも薄くシリコングリスがついているようにしてください。シリコングリスはリングを保護し、摩擦を防ぎます。

シリコングリスについて

シリコングリスは必ず付属のシリコングリスをお使いください。
付属のシリコングリス以外をご使用になるとOリングをいため、水漏れします。ご使用後は、手を石鹸と水で洗ってください。

応急処置

目に入った場合：さすらずに多量の水洗い直ちに医師の診察を受けてください。
顔などに付着した場合：付着した箇所を石鹸と水で洗ってください。炎症などの症状が出た場合は、医師の診察を受けてください。
飲み込んだ場合：すぐに口の中を洗い、直ちに医師の診察を受けてください。

6 Oリング(①)を溝にセッティングする。

以下の点に注意して、Oリングを溝に均等に付けてください。

- Oリングにゴミなどが付着していないか。
- Oリングのねじれ、はみ出しがないか。
- Oリングを無理に引っ張らない。

最終チェック

Oリングにゴミなどの付着、きず、ねじれ等の不具合がないか、もう一度確認してください。

Oリングの外れやさみ込み、ゴミの付着などとあると、水中で水漏れが起きます。必ず確認したあとに、ご使用ください。

水漏れの確認方法

ご使用のカメラを収納する前に、本機を開けて水中に沈め、水漏れがないことを必ず確認してください。

防滴パッキンについて (D-a)

防滴パッキン(①)は、本体から外したり、シリコングリスを塗らないでください。

防滴パッキンの浮き、はさみ込みは水漏れの原因となります。万一、防滴パッキンがはずれた場合は、ねじれのないように注意して取り付けてください。

Oリングと防滴パッキンの耐用年数

本機の使用頻度や保存状態によって変わりますが、1年程度です。
傷、ヒビが見つかったら交換してください。
交換後、水漏れしないことを確認してください。

お手入れのしかた

- 海でのご使用後は、必ず、バックルを外す前に真水(水道水など)で洗い、塩分や砂をおとしてから、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。カメラを取り出しバックルを閉めた状態で、30分程度、真水に浸しておくことをおすすめします。塩分がついたままにしておくと、金属部分が腐ったり、さびたりして、水漏れの原因になることがあります。
- 本機内部は、乾いた柔らかい布で拭き、水洗いはしないでください。

上記のお手入れは本機をご使用のたびに必ず行ってください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

保管するときは

- Oリングの劣化を防ぐため、お買い上げ時に付いていたスプレーサーを取り付けてください。**(D)**
- Oリングにほこりがつかないようにしてください。
- Oリングにシリコングリスを薄く塗って溝に濡れ、風通しのよい涼しいところに保管してください。バックルは締めないでください。
- 高温、寒湿、多湿な場所や、フタ閉じ、しょうのうなどを入れている場所での保管は、機材を傷めますので避けてください。

準備

リアアタッチメントを本機に取り付ける (B-a、b)

- リアアタッチメントは2種類付属しています。お使いのカメラに対応したリアアタッチメントを取り付けてください。対応していないリアアタッチメントを取り付けると、カメラの故障や水漏れの原因になります。
- リアアタッチメントを取り付ける際、無理な力を加えないでください。
- アタッチメントを外して保管する場合は、変形させない状態で保管しないでください。

Oリングと防滴パッキンを準備する

- 本機に取り付けてあるOリングを取り外す。
- Oリングにシリコングリスを塗る。
- Oリングを取り付ける。
- 防滴パッキンに砂やゴミが付着していないかを確認する。

カメラを本機に取り付ける

カメラの取り付けは、湿気の少ない室内などで行ってください。高温多湿な場所での本機の開閉はもりの原因となります。

- レンズリングアダプタは2種類付属しています。お使いのカメラに対応したレンズリングアダプタを取り付けてください。対応していないレンズリングアダプタを取り付けると、カメラの故障や水漏れの原因になります。
- お使いのカメラの取扱説明書も合わせてご覧ください。

カメラを準備する (B)

- カメラのストラップを外す。
- バッテリーとメモリーカードを入れる。
完全に充電してあるバッテリーを入れてください。
充分に空き容量のあるメモリーカードを入れてください。
- お使いのカメラに対応したレンズリングアダプタを取り付ける。
DSC-RX100/RX100M2：レンズリングアダプタA(DSC-RX100/M2用、グレー)
それ以外：レンズリングアダプタB(DSC-RX100M3/M4/M5用、ブラック)
- ON/OFF(電源)ボタンを押して、電源を入れる。
- 撮影モードを選択する。
MENUで「AF補助光」を[切]にする。
AF補助光は使用できません。
- レンズや液晶画面が汚れていないことを確認する。
- フラッシュをポップアップさせる。
- 撮影モードによっては、フラッシュは常に強制発光となります。
- ON/OFF(電源)ボタンを押して、カメラの電源を切る。
電源が入っているとき、カメラのレンズを備付けたことがあります。

カメラを本機に取り付ける (B)

カメラに、以下のいずれかのアタッチメントグリップ(別売)を装着している場合は、フロントアタッチメントを外してご使用ください。**(B-b)**

- AG-R1
- AG-R2

- カメラを本機に取り付ける。
- リアケースを閉じて、バックルを留める。
ご注意
本機のリアケースを閉じるときに、ハンドストラップやリリッシュコード、毛髪などのほさみ込みにご注意ください。はさみ込みと水漏れの原因となることがあります。
- 本機を数回操作して、カメラの機能が正常に動作するか確認する。

拡散板／外付けフラッシュ用アダプタを取り付ける (B)

拡散板と外付けフラッシュ用アダプタを同時に使用することはできません。

- 拡散板を取り付ける (B-a)
- 外付けフラッシュ用アダプタを取り付ける (B-b)
- 拡散板／外付けフラッシュ用アダプタを取り外す (B-c)

フィルターネジについて

- フィルター径67mmに対応したアクセサリを取り付けることができます。
- 取り付けるアクセサリによっては、撮影画像の一部が暗くなったり、ゆがみが発生したりする場合があります。
- DSC-RX100、DSC-RX100M2では、コンバージョンレンズ、マクロレンズなどはご使用いただけません。

本機を使う

実際に水中で撮影する前に、水深1mくらいのところで、カメラが正常に動作するか、また本機に水漏れがないかを確認してから、潜水を開始してください。
カメラの機能については、お使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。

撮影する (B)

- ON/OFF(電源)ボタン(①)を押して、電源を入れる。
- シャッターレバー(②)を押し、撮影する。
- ズームレバー(③)でズーム操作ができます。
- レンズリング回転ダイヤル(④)でズーム操作をしたり、ピントを好みの位置に合わせたりすることができます。

機能を使う／設定する

本機ではカメラのコントロールホイールは操作できませんが、カメラのメニューを使用して設定を変更することができます。

カメラによっては、使用できない機能があります。

モードを選択する

本機のモードダイヤルで撮影モードを選択することができます。
動画撮影時は音声を正常に記録することができます。

撮影時のご注意

- 撮影一時停止状態が一定時間経くと自動的に電源が切れます。これはバッテリーの消耗を防ぐためです。再度撮影するには、電源を入れ直してください。
- 本機でフラッシュ撮影を行う場合、フラッシュ到達距離が短くなり全体的に暗くなる傾向があるため、撮影環境(真暗な場所など)によっては撮影距離が大幅に短くなる場合があります。その場合は外付けの水中ライトやフラッシュの併用をおすすめします。
- 水中でフラッシュを発光すると、水中の浮遊物に反射して、多数の白い光として撮影されてしまう場合があります。
- 撮影条件によっては、写り込みが発生する場合があります。そのような場合は撮影条件を変えてご使用ください。
- 水中撮影画像の色合いは、水深や天候、水の状態などの要因で変わります。カメラ本体の撮影設定[ホワイトバランス]を調整してお使いください。

再生する

本機の操作ボタンを使って、撮影した画像や動画を液晶画面で見ることができます。このとき音声は聞こえません。

カメラを取り外す

本機を開ける前に、本機を水道水または真水で洗い、柔らかい布で水を拭き取ってください。本機を開けたときに、体や毛髪、ウェットスーツの袖口などからの水滴がカメラにからないようにご注意ください。

- 電源を切る。
電源が入っているとき、カメラのレンズを傷つけることがあります。
- 本機を開ける。
- カメラを取り出す。
長時間ご使用になったときは、カメラが熱くなります。電源を切ってからしばらく放置したあとに、カメラを取り出してください。
カメラを取り出すとき、落とさないようご注意ください。

故障かな？と思ったら

修理に出しになる前に、もう1度点検してみよう。

それでも正常に作動しないときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。

- ☐ **本機内部に水滴がつく**
→Oリングに傷やヒビが入っている場合には、新しいものと交換する。
→Oリングの取り付けかたを確認してください。
- ☐ **撮影ができない**
→カメラの温度が上がっているなら、カメラの温度が下がるまで涼しいところに置く。
→お使いのカメラに対応したアタッチメントを正しく取り付ける。
- ☐ **モードが切り換わらない**
→モードレバー表面に汚れやゴミなどが付着していないか確認し、付着している場合は拭き取ってください。
- ☐ **本機のボタンが重い／引っかけり感がある／戻りが遅い**
→ボタンの内部にOリングが入っているため、時間を置いてご使用開始時はこのようなことがあります。故障ではありません。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

- ソニーの相談窓口にご相談ください。
ご相談になるときは次のことをご知らせください。
 - 型番：MPK-URX100A
 - 故障の状況：できるだけ詳しく
 - お買い上げ日

(裏面へ続く)

